

いきいき美浦に人咲く 夢咲く 福祉咲く



美浦村

2019.5.1

Vol.

81

しゃきようだより



地域の安全のために ～みほ見守り隊～

- 男の料理教室を開催
- ボラセンかわら版
- 家族介護教室開催
- 木原小児童に福祉講座
- 令和元年度 美浦村社会福祉協議会 事業計画・予算報告
- 自立支援センターホープ
- みほちゃんに叱られる!? 他



美浦村しゃきようだよりの発行は「赤い羽根共同募金」の配分金事業で行われています。



料理を通じた仲間・いきがい作り



『料理を通じた地域のなかま作り』『調理による生きがいづくり』を目的とした「男の料理教室」を開催し、50～70代の男性14名が和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく調理を行い、修了証書を授与されました。

第1回：11月13日

開講式の後、来年の茨城国体に向けて県栄養士会・調理師連合会が作成した献立集から、れんこんハンバーグなど4品を作りました。料理経験がほとんど無い方も慎重に包丁を使い、フライパンを振って作った初めてのハンバーグ。とっても美味しく出来上がりました。



第2回目：12月12日

11年の歴史を誇る男の料理教室初の試みとして、興津蕎麦遊会のご協力のもと、蕎麦打ち体験を行いました。そば粉と水を混ぜる“水回し”では「難しい!」「力があるなあ」と苦労しながらも、全員で協力した結果、少し早めの美味しい年越し蕎麦が出来上がりました。

第3回目：1月30日

節分の恵方巻きにチャレンジしました。(実際は、食べやすい大きさにカットしたため、太巻きですが…) 節分用の豆を使った『炒り大豆の砂糖和え』は、豆・黒砂糖・水を鍋で煎るだけの簡単調理! 節分当日、ご自宅で作った方もいたほど好評でした。



第4回目：2月21日

寒い時期のパン作り。イースト菌が上手く発酵するか心配しましたが、当日はポカポカ陽気で絶好のパン作り日和! レーズン、こしあん、チーズ、ウインナーの4種の具をそれぞれ好きなようにトッピングし、自分だけのオリジナルパンが焼き上がりました。

第5回目：3月5日

最終回は、参加者リクエストを基に栄養士が考案した『美浦の食材盛り沢山の特別メニュー』! 修了式では、「準備や片付けがあるので毎日は大変だけど、料理を作るのはとっても楽しい。仲間も出来て大変良かった」との感想を頂きました。今後、家庭や地域でのご活躍、期待しております! 皆さん、お疲れ様でした!





身近な薬草について学ぶ ボランティアセミナー

ボランティアセンターでは、毎年、村民の方々が楽しく社会貢献活動に関わっていただきたいと、様々な活動をされているボランティアの交流を兼ねたセミナーを開催しています。

今年のセミナーは、3月2日、国立研究開発法人医療基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センターより河野徳昭先生をお招きし、40名程の方々が参加して村老人福祉センターで開催されました。

「私たちの身近な薬草」と題されたセミナーでは、普段私たちがよく目にする市販薬がどのような薬草からできているか、身近な植物からどのような薬ができているかなど、ユーモアを交えてお話いただきました。

また、後半の交流会では、介護予防活動としてシルバーリハビリの指導やポピュラー音楽を披露している松葉統子さんの歌や、高齢者施設や各種イベントで人気の美浦フラダンス同好会の岡野正枝さん、上野八重子さんの踊りが実演とともに紹介され、楽しいひとときとなりました。



木原小で高齢者／ 障害者の疑似体験

1月24日、社会福祉協議会の職員が講師となり、木原小学校5年生を対象に高齢者／障害者疑似体験の講座を行いました。

90分の体験学習を通じて、高齢者の立場に立って考えることや、体の不自由な人に自分達はどんなことができるかを勉強しました。体験後、ふりかえりを行い、今の自分との違いを認識し、体の不自由な方の大変さや、介助する大変さを感じてくれたようです。



認知症予防は楽しい人生から！ 家族介護教室開催！

2月3日、ふれあいプラザに臨床心理士の浅見大紀先生をお招きし、「認知症の理解も予防もあともわし！～もっと大切なことをお伝えします～」と題し、家族介護教室を開催しました。

先生の「認知症予防のための人生にはしないで！」という主旨の講話に、「予防」に捕らわれず、「楽しいこと」を行うことが、脳にも体にも心にも良いということを学んだこの教室には、前年の5倍以上の73名が参加され、住民の認知症への興味・関心の高さが伺えました。





1. 地域福祉の推進

(1) 地域福祉活動の推進

ア 地域見守り活動の推進

- ① 下校児童の見送り、声かけによるあいさつ運動の実施
- ② ひとり暮らし高齢者宅訪問による、孤立防止・安否確認の実施
- ③ その他防犯、社会的孤立防止活動に関すること

イ ボランティアセンターの運営

- ① ボランティア活動・村民活動の支援協力等
- ② 子ども応援プロジェクト事業「みほちゃん広場」の開設

ウ 生活支援体制整備事業

- ① 地域における助け合い・支え合いの活動支援体制整備
- ② 協議体設置による関係機関の情報共有・連携強化

エ 高齢者福祉関係事業

- ① 敬老会の開催（村との共催）
- ② 長寿御祝い（金婚、喜寿、最高齢者祝）
- ③ シルバーリハビリ体操指導士養成

オ 地域活動拠点作りの推進

カ 社会参加推進事業

- ① 趣味講座の開催（基礎からの男性料理教室）
- ② 映画上映会の開催

キ 世代間交流事業

- ① 三世代輪投げ大会
- ② 保育所児と高齢者のふれあい運動会

ク 共同募金歳末たすけあい事業

- ① 歳末たすけあい支援事業（クーポン券贈呈）
- ② 歳末地域たすけあい事業（歳末事業を行う団体へ助成）
- ③ 「猫の手貸します」シルバー人材センター利用券贈呈事業
- ④ 「サンタが美浦にやってくる」クリスマスプレゼント贈呈事業

ケ 福祉教育・啓発活動事業

- ① 小学校区における福祉教育・体験等の推進
- ② 福祉ボランティア教育の推進を行う学校への助成
- ③ 小学校・特別支援学校小学部入学児童へ福祉教育下敷きの贈呈
- ④ 小中学生ボランティア育成事業の開催

コ 子ども・母子父子家庭支援事業

- ① いきいき子育て支援金の支給
- ② 母子父子家庭入学祝金の贈呈
- ③ 交通遺児入学祝金の贈呈
- ④ おもちゃ図書館の運営

サ 被災世帯見舞金支給事業

シ 福祉団体活動助成金交付支援事業

ス 広報・啓発活動

- ① 広報誌の発行
- ② ホームページ・SNSの運営
- ③ イメージキャラクター「みほちゃん」の積極的な活用

セ 当事者組織の運営支援

- ① 村老人クラブ連合会
- ② 村母子寡婦福祉会
- ③ 村遺族会

(2) 福祉サービスの利用支援

ア 日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

イ 低所得者支援事業

- ① 資金の貸付
- ② フードバンク食材の提供

ウ 地域総合相談

- ① 心配ごと相談の開設（月2回）
- ② 法律相談の開設（月1回）

(3) 在宅福祉サービスの利用支援

ア 配食サービス事業

イ 外出支援事業

- ① 福祉機器（車イス）の貸与（無料）
- ② 福祉車両の貸与（有料）

2. 在宅介護事業・障害福祉事業

(1) 指定居宅介護支援事業所の運営

ア 居宅介護支援事業（介護保険事業）

(2) 指定通所介護事業所の運営

ア 通所介護事業（介護保険事業）

イ 美浦村介護予防・日常生活総合事業（村受託事業）

- ① 「通所型サービスA」

ウ 地域生活支援（日中一時支援）（村受託事業）

(3) 指定訪問介護事業所（居宅介護事業所）の運営

ア 訪問介護事業（介護保険事業）

イ 居宅介護・重度訪問介護事業（障害者総合支援法事業）

(4) 美浦村自立支援センター「ホープ」の運営

3. 指定管理事業

(1) 老人福祉センターの管理受託

(2) 自立支援センターの管理受託

(3) デイサービスセンターの管理受託

4. 会務運営

(1) 理事会の開催

(2) 評議員会の開催

(3) 監事会の開催

5. その他の事業

(1) 茨城県共同募金会美浦村委員会の運営

令和元年度 美浦村社会福祉協議会 事業計画・予算報告

I 基本方針

社会福祉法人改革を柱とした改正社会福祉法が平成 29 年 4 月 1 日から施行され、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組を実施する責務等が示されています。この社会福祉法人の大きな改革に対応するため、当会でも適切な役員・評議員の選任や会計監査、情報開示体制の整備、社会福祉充実残額の明確化等を行っておりますが、更なる改革に向け適切な対応に努めていきます。

介護分野においては、「要支援」を対象とする訪問介護と通所介護が、介護保険の枠組みから外れ、30 年度より「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に移されました。当会では総合事業を含めた地域支援事業を円滑に推進するため、村から「生活支援体制整備事業」の委託を受け、村と連携し、多様なサービスの提供に取り組んでいきます。

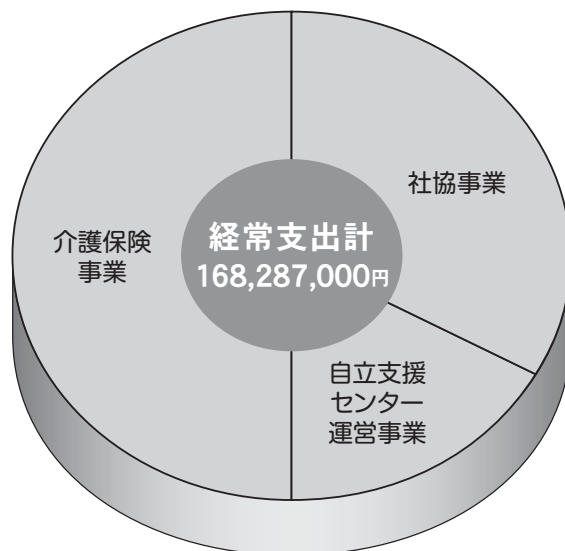
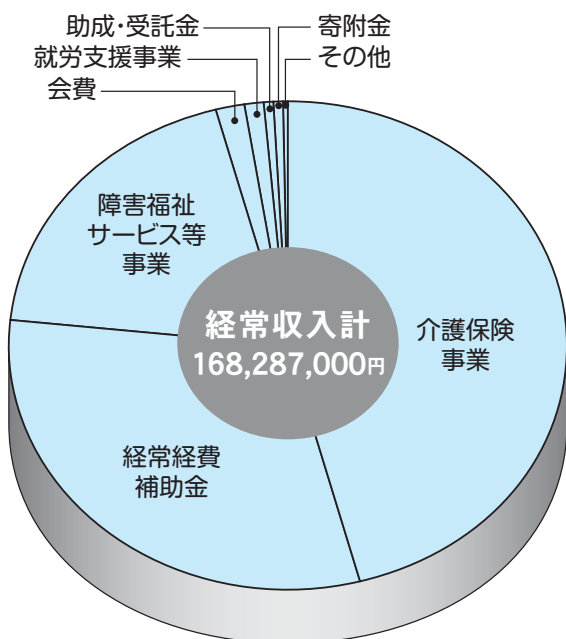
生活支援分野においては、地域住民が主体となって活動する団体やボランティア等による、地域の見守り・支え合い等の支援の提供が求められています。当会では、老人クラブ・民生委員・区長など地域住民の協力の下、ひとり暮らし高齢者の見守り活動を行っているところですが、令和元年度は更なる事業内容の充実化をはかります。

障害者福祉事業においては、26 年度 6 月より就労継続支援 B 型に移行した「美浦村自立支援センターホープ」が 6 年目を迎え、地域社会での自立や就労を目的とした訓練等の障害福祉サービスを供与しており、令和元年度は 25 名の訓練生が通所いたします。

住みなれた地域で、いつまでも元気に安心して暮らし続けることができるようにするため、地域のもつ底力を復活させることを社会福祉協議会の使命として、ボランティアや地域の方々との連携を深めながら、様々な福祉課題の解決に取り組んでいきます。

II 重点推進事項

1. 職員一人ひとりが自己の責務・役割を十分認識し、個々の自己研鑽を積みレベルアップをはかることで、社会福祉協議会全体の資質向上を目指す
2. 社協だよりやホームページ等の広報媒体に加え、マスコットキャラクター「みほちゃん」を活用した積極的な PR 活動を行い、社会福祉協議会活動の住民への認知及び理解・浸透を図る
3. 介護保険制度改正に対応した、介護保険事業サービスの運営・経営基盤の強化
4. 美浦村自立支援センターホープの円滑な運営、経営の安定・健全化を図る
5. 美浦村地域福祉活動計画に基づく、老人クラブを中心とした下校児童・ひとり暮らし高齢者の見守り活動の強化により、安心安全な地域作りの礎を築く
6. 小さい子供から高齢者まで、幅広く「生きがい」を持てる事業の推進、及び様々な福祉課題の対応を図る
7. 核家族化、生活の多様化により稀薄になった隣近所・地域の繋がりを取り戻すよう、「おはようございます」「こんにちは」等の声かけ運動を展開し、地域コミュニケーションの「輪」を広げていく





美浦村デイサービスセンター便り

ポーッと生きてると みほちゃんに叱られる!?

どうして デイサービスでハンドベルを鳴らすの?



Answer 音楽は記憶の扉を開ける鍵だから



みほちゃんは「音楽療法」という言葉を聞いたことはあるかな?これは、音楽を通じて脳を活性化させるリハビリテーション法のひとつで、脳トシはもちろん、気持ちを落ち着かせるリラクゼーション効果や、食欲増進、快眠などにも良いとされているんだよ。

音楽は「記憶の扉を開けるカギ」とも言われていて、子どもの頃に歌った唱歌や若い頃の流行歌を選ぶと、演奏すると同時に昔のことを思い出して、さらに脳を活性化させる効果も期待できるんだ。

そういった理由から、デイサービスでは、レクリエーションの時間に、昔懐かしい音楽に合わせて、みんなで楽しくハンドベルを鳴らしているんだよ。

(美浦村デイサービスセンター看護師 佐野正悟)

自立支援センターホープ便り

新しいお仕事を頂いたときの訓練生の反応は?

美浦村自立支援センターホープでは、職業訓練の一環として、内職作業を行っています。

現在、日本香堂(牛久市)様よりロウソクの箱詰め、川田化成株式会社(美浦村土屋)様より村指定ゴミ袋のパッケージング、株式会社トーダン(阿見町)様よりカレンダーの袋入れのお仕事をいただいていたのですが、3月、新たにトーヤク株式会社(美浦村布佐)様より手袋折りの作業のお仕事をいただきました。

訓練生を前に新規作業の手順を説明すると、みな目を輝かせて、早く新しい作業を覚えようと、意欲的に仕事に取り組みました。一人ひとりのやる気が上がることで、従来の仕事もより早く・より質の高い納品ができるよう、訓練生25名は毎日一生懸命仕事に取り組んでいます。



福祉活動団体助成金交付

地域福祉の充実のため福祉関係団体やボランティア団体等が行う高齢者、障がい者、児童等の福祉の向上を目的とした自主的・積極的な活動に対し、活動助成金を交付します。

○受付期日 6月14日(金)まで
※交付要件がありますので、詳しくは本会事務局まで、お問い合わせください。

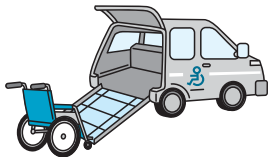


車いす / 福祉車両貸出

高齢者や障害者等の外出支援として、車いすや福祉車両(車いす用スロープ付車両)を貸出します。

◇福祉車両利用料金(車いすは無料)
保険料(1日500円) + 走行距離(1km x 14円)

【お問い合わせ】
TEL: 885-0038



大切にします！あなたの善意

◇やまゆり基金へ

平成30年度美浦村区長会 様……………113,000円

◇善意銀行へ

JA茨城かすみ女性部 様……………19,431円
地域サポートクラブ ふきのとう 様……………20,000円
平成30年度自然観察会 様……………5,630円
吉田 賢治 様……………3,000円
匿名 1件……………10,000円

◇物品寄贈

退職公務員連盟稲敷支部(美浦班) 様…タオル230本 その他17点
大山 喜代子 様……………ドライバー

◇平成30年7月豪雨災害義援金へ

村内募金箱 4カ所……………2,971円

◇平成30年北海道胆振東部地震災害義援金へ

村内募金箱 4カ所……………4,160円

◇使用済み切手・プリペイドカード・書き損じハガキ

トーヤク株式会社 様 土浦老人クラブ 様 吉田 賢治 様

<平成30年12月7日~平成31年3月31日寄付分>

◇平成30年度社協会費/共同募金(12月7日以降受付分)
一般会費(行政区分): 間野 山内
一般募金/歳末たすけあい募金(行政区分): 間野
(団体): 株橋本ブラシ製作所
ご協力ありがとうございました。



美浦村おもちゃ図書館

世界中で長く愛されている良質のおもちゃたちが、あなたのお子さんに遊んでもらうのを待っています。

- ◇対象 美浦村にお住まいの障害児 / 未就学児
- ◇開催日 毎月第2 / 第4土曜日
午前10時~11時30分
- ◇場所 みほふれ愛プラザ
- ◇内容 おもちゃでの遊び
おもちゃの貸出

社協の相談事業《無料・要予約》

会場: 老人福祉センター ◎予約受付 TEL: 885-7080

心配ごと相談所

相談日: 第1・3月曜日
(祝祭日の場合は翌営業日。※年末年始を除く)
時間: 午後1時 ~ 3時

弁護士による法律相談

5月 相談日: 5月22日(水) 予約開始: 5月7日(火)
6月 相談日: 6月26日(水) 予約開始: 6月3日(月)
7月 相談日: 7月24日(水) 予約開始: 7月1日(月)
時間: 午後1時30分 ~ 午後4時

いきいき子育て支援金

子供を安心して産み育てる事の出来る環境作りのため支援金を支給しています。

- ◇対象 第3子以降の子を養育している親権者1名
- ◇条件 美浦村に在住1年以上あることなど
- ◇金額 1歳児 / 2歳児 年2万円
3歳児 年1万円
- ◇注意点 自己申告になります。申請期限があります。
詳しくは「いきいき子育て支援金」で検索

社会福祉法人

美浦村社会福祉協議会・
美浦村デイサービスセンター

〒300-0424
茨城県稲敷郡美浦村受領1546-1
TEL: 029-885-0038
(社会福祉協議会事務局)
: 029-885-8885
(美浦村デイサービスセンター)
FAX: 029-840-4552
ホームページ:
<http://www.mihoshakyo.jp>

美浦村老人福祉センター・ ボランティアセンター・

美浦村自立支援センター「ホープ」

〒300-0421
茨城県稲敷郡美浦村木原150-2
TEL: 029-885-7080
FAX: 029-885-1042
(福祉センター・
ボランティアセンター)
TEL: 029-885-6010
FAX: 029-886-3633
(自立支援センターホープ)

これらの事業は赤い羽根共同募金の配分金、社協会費を財源として行われています。



職員人事

(平成31年3月31日付) 福祉課自立支援事業係長 荒井弘子(退職)
(平成31年4月1日付) 福祉課自立支援事業係指導員 糸澤りつ子(新規採用)
介護保険事業課訪問介護事業所管理者 中島澄子(新規採用)
介護保険事業課通所介護事業所生活相談員 小野すずえ(新規採用)



令和元年度 美浦村社会福祉協議会 会員会費納入のお願い

社会福祉協議会では、社会福祉事業推進にご賛同いただける皆様からの会費により、美浦村に住んでいる方々が、いつまでも元気に暮らし続けることができるようにするため、小さい子どもからお年寄りにいたるまで、幅広い年齢層を対象に、様々な福祉事業を実施しています。

令和元年度も本会の活動を支えていただけますよう、一般会費は一世帯500円、特別賛助会費は一社10,000円以上のご協力をお願い申し上げます。



小学生の体験学習教室「みほちゃん広場」



老人クラブの活動支援



映画上映会など各種イベントの開催

このような事業に使われます

- 地域のなかま作り・団体支援
 - ・地域サロンへの支援／イベントの開催
 - ・福祉関係団体への支援
- 高齢者・障害者支援
 - ・高齢者／障害者の生活支援
 - ・福祉用具／車イス車両の貸出
- 子育て支援
 - ・いきいき子育て支援金の支給
 - ・おもちゃ図書館の運営

- 地域の福祉力向上
 - ・地域で困っている人の支援
 - ・小中学生を対象とした地域福祉教育
 - ・地域見守り活動
- ボランティア活動支援
 - ・ボランティアの育成支援
- 心配ごと・悩み事解決
 - ・心配ごと／法律相談の開催



美浦村しゃきょうだよりの発行は「赤い羽根共同募金」の配分金事業で行われています。